

◆セミナー開催のお知らせ◆

「IoT時代の到来 標準化の先にあるもの」

講師:高梨 千賀子 氏
立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科 准教授

2019年11月13日 CIAJ 標準化推進委員会

日時:2019年12月13日(金) 15:30~17:00

場所:一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 A~C 会議室

東京都中央区日本橋兜町 21-7 兜町ユニ・スクエア 6階 TEL:03-5962-3452

講師:高梨 千賀子 氏

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科 准教授

演題:「IoT時代の到来 標準化の先にあるもの」

主催:情報通信ネットワーク産業協会 <一般公開セミナー>

受講希望者は12月6日までに「<https://area11.smp.ne.jp/area/table/846/fGskhc/M?S=pekc2rere>」よりお申し込み下さい。なお、定員になり次第、締め切りとなります。ご提供いただきました個人情報は、CIAJからの各種ご案内等に利用させていただく場合がございますので予めご了承下さい。

■講師紹介(敬称略)

高梨 千賀子(たかなし ちかこ)

茨城大学・人文学部および人文学専攻科(英語学・英米文学)修了後、菱洋エレクトロ(株)に勤務。通訳養成学校を経たのち、1999年に麗澤大学大学院で経営学修士号を、2007年に一橋大学大学院で商学博士号を取得。この間、ビジネスコンサルティング会社や研究機関でインドなど海外市場・産業調査に従事したほか、経済産業省・標準化経済性研究会など国内研究プロジェクトに関わる。一橋大学特任講師を経て、2008年より立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科に所属。2018年から現職。著書に『ビジネス・アーキテクチャー製品・組織・プロセスの戦略的設計』(2001年、有斐閣)『コンセンサス標準戦略—事業活用のすべて』(2008年、日本経済新聞社)『ビジネスモデルイノベーション』(2011年、白桃書房)『デジタル・プラットフォーム解体新書』(2019年、近代科学社)がある(いずれも共著)。

■講演概要

Industrie4.0やIoTなど、従来繋がっていなかったものが繋がる時代が来たと言われ始めてから7、8年が経つ。これら新技術の根幹はCPS(Cyber Physical System)である。CPSとは、高度なコンピューティング技術をもつサイバーシステム(コンピュータの世界)と実態のある物理システム(現実の世界)からなるシステムで、この両者の間で「情報のフィードバックループ」が形成されることが特徴である。ビジネス面からCPSをどう考えるべきか、CPS構築において標準化はどう関係しているのか、IoTビジネスにおいて、標準化活動を支える各種団体は、どのような役割を担ってきているのか。本セミナーではIoT時代に観察されるいくつかの事例(特に製造業)をもとに、これらの問いに対する答えを模索する。

■講演会終了後、講師を囲んで「ワンコイン意見交換会」を開催しますので、振るってご参加ください。

日時:2019年12月13日(金)17:00~18:00

場所:一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 D 会議室

費用:500円(領収書なし)

以上